

令和7年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業及び効果検証（令和7年度事業完了分）

No.	交付対象事業名称	事業名	事業の概要	実績額（円）	事業実施による成果	事業担当課
1	南房総市物価高騰対応地方創生臨時交付金 〔低所得世帯支援枠及び不足額給付枠〕	定額減税補足給付金給付事業 （不足額給付） 【令和7年度交付金充当分】	物価高騰による負担増を踏まえ、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく所得税・個人住民税の定額減税に伴い、補足給付金の不足額分（差額）を給付するほか、新たな補足給付金の対象となる者への給付を行う。 物価高騰による負担増を踏まえ、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく所得税・個人住民税の定額減税に伴い、補足給付金の不足額分（差額）を給付するほか、新たな補足給付金の対象となる者への給付を行うにあたって必要な事務費。	108,790,000 うち交付金充当額 108,790,000 1,912,703 うち交付金充当額 1,912,703	物価高騰による負担増を踏まえ、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」に基づく所得税・個人住民税の定額減税に伴い、補足給付金の不足額分（差額）を給付するほか、新たな補足給付金の対象となる者への給付を行い、食費及び生活費に係る経費負担軽減が図れた。 事業全体実績（納税義務者（扶養親族等含まない）：4,540人 対象者（扶養親族等含む）：6,838人	社会福祉課
2	市内小中学校給食費補助 〔推奨事業メニュー枠〕	市内小中学校給食費補助	物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援するため、学校給食費を減免し保護者負担を軽減する。無償化期間R7.9～10月	14,648,007 うち交付金充当額 14,648,007	小中学生の給食費を2ヶ月間、無償にする事業を実施したことにより、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担軽減を図ることができた。 対象児童生徒の保護者に対する支援率：100%	教育総務課
3	市内子ども園、民間保育所等給食費補助 〔推奨事業メニュー枠〕	市内子ども園、民間保育所等給食費補助	物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援するため、3歳児クラスから5歳児クラスの給食費を減免又は補助し保護者負担を軽減する。無償化期間R7.9～10月	2,733,650 うち交付金充当額 2,733,650	南房総市内の保育等施設に通う子どもの世帯を支援するため、3歳児クラスから5歳児クラスの給食費を減免又は補助し、保護者の負担軽減を図ることができた。 対象児童生徒の保護者に対する支援率：100%	子ども教育課
4	利子補給 〔推奨事業メニュー枠〕	利子補給	物価高騰の影響を受ける事業者支援として、市制度融資を活用する市内中小企業を対象に、融資の利子補給率を引き上げることで実質無利子化し、経営の安定化を図るもの。	9,931,000 うち交付金充当額 5,084,343	物価高騰の影響を受ける事業者支援として、市制度融資を活用する市内中小企業を対象に、融資の利子補給率を引き上げることで実質無利子化し、経営の安定化を図ることができた。 補助件数：304件	商工課
合 計				138,015,360 うち交付金充当額 133,168,703		